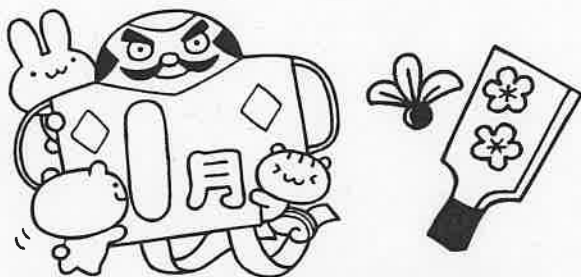


としょしつだより

2022年1月 妙円寺小学校図書室



3学期も学級文庫として市立図書館から妙円寺小学校全体で650冊の本を借りています。



図書館の先生方が、どんな本を喜ぶかな、こんな本を読んでほしいなと思いつきながら選んでくださった本がたくさん準備されています。

ぜひ、読んでみましょう。

その本の中には、修理された本もあります。破れ、ページ外れ、しわ、シミ、いろいろな工夫をして長く、たくさんの人に読んでもらえるように修理がされています。

その修理された本を読んで、もっと大事に読もうと誓ってほしいです。



楽しかった冬休みも終わり、3学期がはじまりました。

3学期はあっという間に過ぎていきそうですが、みなさんは読書目標を達成していますか？もう一度振り返ってみましょう。

また、妙円寺小の図書室には少し古くなっていても、みなさんに読んでもらうことを待っている本がたくさんあります。大切な1冊になる本に出あえるかもしれません。たくさん本を読んで、心も豊かにしましょう。



ことしも
たくさん
本をよもう



今月のおすすめ本



あまりに伸びすぎたたてがみを切ってもらおうと、ライオンが床屋さんへと向かいます。カエルの床屋さんには、ライオンさんは「すっきり、ばっさり」と注文しました。二刀流のハサミでチョコチョコとやっつけていくカエルさん。もさもさになったたてがみを切るのは大変です。そんな時切ったたてがみの一本が鼻に入ってしまった・・・。チョコチョコするうちに大変なことになってしまいます。カエルさんの思いついた解決策とは??



先生の失敗したおはなし



「雨の日にはぬれないように本をビニール袋に入れましょう」とお願いしていると怒ります。

みなさんは、家のどこに本を置いていますか？

まさか、窓際に置いたりしていませんか？

先生は、窓際にうっかり本を置いてしまいました。

窓についた結露（冷えた窓などにつく水滴）により本が水分を吸って湿ってしまい波うってしまいました。本がぬれる原因は、直接水でぬれるだけではありません。結露などでもぬれることがあります。

他にも、湿度の高い場所でも湿ってしまうことがあるかもしれません。

本の置き場所にも気を付けましょう。

